

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 5月 26日
住 所 川越市芳野台2-8-61
県内企業等の名称 三光産業株式会社 川越工場
代表者役職氏名 工場長 渡邊 美将

三光産業株式会社 川越工場

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

三光産業は、「高い技術力、品質力で社会に貢献する」を企業理念に掲げ、さらに「顧客企業における最高のサプライヤーになる基盤を整備する」という方針の元、すべてのステークホルダーとともにESG課題を解決し、持続可能(=サステナブル)な社会実現に貢献します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	CO2削減のため、社用車のガソリン使用量、電力使用量、廃プラスチックの削減に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①社用車のガソリン使用量:32,751ℓ/年 ②電力使用量:1,654,386kwh/年 ③廃プラスチック:172t/年	<2030年に向けた指標> ①5%削減、②5%削減、③3%削減 <取組開始3年後に向けた指標> ①3%削減、②3%削減、③1%削減
社会	住みやすいまちづくりに貢献するために、自主的なクリーン活動や外部ボランティア活動に参加する。寄付型自販機の増設に取り組む。 <(現状値)2022年の数値> ①32回/年(のべ317人参加) ②寄付型自販機設置台数:3台	<2030年に向けた指標> ①40回/年(のべ2,900人参加) ②5台 <取組開始3年後に向けた指標> ①35回/年(のべ1,000人参加) ②4台
経済	働きやすい職場環境を構築し、有給休暇取得率を上げ、社員のライフワークバランスの向上を目指す。 <(現状値)2022年の数値> 有給付与日数に対する取得率50%以上の割合:全社員の74%(社員数255人)	<2030年に向けた指標> 全社員の90% <取組開始3年後に向けた指標> 全社員の80%

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。